

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月20日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	春日市	代表者名	春日市長 井上澄和
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	092-584-1118
担当者役職	統括係長	担当者氏名	安部 耕平
住所	816-8501 福岡県春日市3丁目1番地5		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	市職員として長年情報政策に携わられた経験を基に、本市が自治体情報システム標準化・共通化を進めるに当たって留意すべき点について、的確にアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年12月17日	13時00分	14時00分		60
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	自治体情報システムの標準化・共通化を進めるに当たって、BPRに関するノウハウがなく、どのように進めていけばよいか、どのような点に注意すべきか、コンサル事業者との契約及び仕様についてどのような点に気を付けるべきか等が分からない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・BPRの具体的な計画作成 ・BPRコンサル業務の仕様書作成 	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体情報システムの標準化・共通化 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	自治体情報システムの標準化・共通化を進める上での <ul style="list-style-type: none"> ・リスクの把握 ・BPRの意味 ・ベンダー変更時の留意点 について理解でき、工程の見直しを実施することとした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	自治体情報システムの標準化・共通化の工程	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	自治体情報システムの標準化・共通化の工程 (詳細) の作成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

